

創エネ神戸は、地球温暖化防止のために ①市民共同発電所のモデルとなる「カレッジ発電所」
②再生可能エネルギーの調査・普及活動 ③子どもへの環境教育活動 を進めます。



1、市民共同発電所のモデルとなる「カレッジ発電所」の推進

(1) あさひ・カレッジ発電所

あさひ・カレッジ発電所は今年も順調に発電しています！

市民共同発電所のモデル1号機である、西区のあさひ保育園に設置された「あさひ・カレッジ発電所」は、次に示すように、**予想値の約120%**で発電しています。

	予想値 A kWh	実績値 B kWh	B/A %
1月分	1683	2089	124
2月分	1793	2115	118
3月分	2412	2882	119
1~3月	5888	7086	120

あさひ・カレッジ発電所の発電状況を、Webモニタリングサービスを活用してウオッチして異常がないかの確認作業を継続して行っています。

市民共同発電所の2号機の設置候補として、私立保育園・各種学校などに対して、創エネ神戸の活動を紹介し、設置案、収支計算などを提示するなどの打ち合わせを行っています。

2、再生可能エネルギーの調査・普及活動

(1) カレッジ 授業 総合学習「卒業生の活動を知る：NPO法人創エネ神戸」で講義

4月18日(木)13:00~14:30に生環2年を対象に授業で、学生の方から、NPO法人の設立に関して苦労した点などを知りたいとの要請を受けて、山田代表が講義をしました。

この中で、これまでの創エネ神戸の活動を紹介しました。



(2) しあわせの村 再エネパーク構想研究会

創エネ神戸はしあわせの村 再エネパーク構想研究会に現在太陽資源班として参画しています。

現地調査を1回追加して行い、カレッジ周辺の展示PJ構想の精査を行いました。

展示PJ構想のためにしあわせの村本館などの精査や具体的な内容の検討を進めていきます。

(3) ソーラークッキングを調査、研究中

ソーラークッキングとは、レンズや反射鏡を用いて集光した太陽光を黒い鍋に照射して得られる太陽熱を利用して調理を行うもので、燃料が不要な調理法です。

ソーラークッキング紹介のテレビ放送を見たり、料理道具であるソーラークッカーを調べて、研究用に購入し実験したり、どのような食材をどのように調理をしたらよいかなどを調査、研究しています。



3、子どもへの環境教育活動

(1) 2019 年度の実施計画

こうべ環境未来館、しあわせの村での夏休み工作塾、あさひ児童館、水の科学博物館（新規）での実施が決まりました。実施内容の詳細検討、準備を進めています。

昨年度創エネ神戸が特別会員に認定された神戸こどもエコチャレンジ 21 倶楽部の児童館出前エコ教室と神戸エコタウンまちづくり活動（福祉センタ他向け）についても、児童の工作のメニューを提出していて、現在募集が行われており実施場所が5月中に決まる予定です。

児童の工作のメニューは、

「ソーラー風車」 「風力発電」 「三枚ごま」 「ソーラー灯台」（新規）などです。



(2) 紙芝居の活用

あさひ保育園と協働作成した園児用紙芝居を充実させました。

創エネ神戸（シナリオ担当）と、あさひ保育園（絵担当）が協働で作成した紙芝居

【それゆけ！温暖化ストッパーズ！！

地球温暖化をくいどめろ！】

にパソコンで効果音を入れ、どこでも迫力ある上演を可能にしました。



4、再生可能エネルギーによる市民共同発電に関心がある方へ

一緒に活動をしませんか。 ご連絡先は次の通りです。お待ちしております。

創エネ神戸 代表 山田 通裕（生環 18 期） ☎:090-7895-5479

メールアドレス：michihiro_0516@yahoo.co.jp

（広報 岡本紘一 生環 18）